

全国有機農業の集い

2019

in 琵琶湖



つくる人・食べる人の
つながりが大事!
なんやねん、PGSって?



有機農業の未来に明るい希望が生まれるワークショップ、
3・11 後では初の運転差し止めを命じる関西電力大飯原発3、4号機を
めぐる2014年の判決を書いた裁判長による講演、
提携の次のステージをめざす提携推奨 PGS プログラムの実施についての提言、
テーマを深める分科会、有機農業の種の交換会、手作りマルシェと、
志を同じくする全国の仲間が集まって、まさに有機的で濃密な2日間を過ごします。

第47回
日本有機農業
研究会
全国大会
総会

とき

2019年2月23日(土)・24日(日)

メインプログラム 13:00~21:00

プレワークショップ …… 9:00~11:00

講演会、提言、分科会 …… 13:30~18:30

オーガニック交流会(懇親会) …… 19:00~21:00

夜の語り …… 21:00~23:00

10:00~14:00

種苗交換会 …… 8:00~ 9:45

日本有機農業研究会総会 …… 10:00~12:00

全国有機農家らの …… 10:00~13:50
こだけマルシェ

ところ

アヤハレークサイドホテル

(滋賀県大津市におの浜3丁目2-25)

JR大津駅から送迎バス5分、または膳所駅から徒歩10分

主催

日有研全国大会2019実行委員会
日本有機農業研究会

後援

滋賀県、京都府(予定)

と き 2019年2月23日(土)・24日(日)

と ころ アヤハレークサイドホテル

(滋賀県大津市におの浜
3丁目2-25)
JR 東海道本線(琵琶湖線)
膳所駅より徒歩10分、
または大津駅より
送迎バスで5分
[http://www.ayaha.co.jp/
lakeside/](http://www.ayaha.co.jp/lakeside/)



プログラム(予定)

1日目 2月23日(土)

- プレ企画 9:00~11:00
明るい夢と道筋を描くワークショップ「有機農業が当たり前の未来」
進行: 総合地球環境学研究所 FEAST プロジェクト
● 開会式 13:00~13:30
● 特別講演 13:30~15:00
「いのちを大切に作る社会をつくるー原発訴訟と裁判官の責任ー」
樋口 英明 (福井地裁元裁判長)
● 基調提言 15:00~16:00
「有機農業の原点と PGS の考え方」 植田 勣
「PGS の世界の流れ」 橋本 慎司
● 分科会 16:30~18:30
第1「すてきな有機農業の技」
話題提供 魚住 道郎 (茨城県/有機農家)
道法 正徳 (株式会社グリーングラス)
進行 橋本 慎司 (兵庫県/有機農家)
第2「タネを守るということ」
話題提供 林 重孝 (千葉県/有機農家)
山根 成人 (ひょうご在来種保存会)
進行 松平 尚也 (京都府/有機農家)
第3「子どもの給食をオーガニックに」
話題提供 秋津 元輝 (京都大学農学研究科)
末永 博子 (枚方食品公害と健康を考える会)
社会福祉法人 照治福祉会 浦堂認定こども園(大阪府)
進行 岩島 史 (総合地球環境学研究所)
第4「人をつなげる提携推奨 PGS を作ろう」
話題提供 植田 勣 (使い捨て時代を考える会)
久保田 裕子 (日本有機農業研究会)
進行 平賀 緑 (大学非常勤講師)
第5「あなたの就農、応援します」
話題提供 福原 圧史 (NPO 法人ゆうきびと)
進行 見島 ひかる&見島 阿彌 (使い捨て時代を考える会)
第6「琵琶湖からの発信 山から海まで、そして暮らし」
話題提供 中村 清作 (琵琶湖漁師)
進行 仁木 貴之 (安全農産供給センター)
● オーガニック交流会(懇親会)、大会アピール 19:00~21:00
● 夜の語り 21:00~23:00

2日目 2月24日(日)

- 種苗交換会 8:00~9:45
自家採種用の種子の交換です。交換・提供する種子を持参の方は、当日に大会受付で登録してください。
持参の種子類は、小分けにして袋に入れ、受付時に配布する書類に説明を書いてください。
なお、種子の持参なしで種がほしい方は、1000円以上のカンパで参加できます。
● 第47回日本有機農業研究会通常総会 10:00~12:00
● 全国有機農家らのここだけマルシェ 10:00~13:50
※出店者を募集しています。
1月18日(金) 〆切。詳細は以下の URL をご覧ください。
<http://bit.ly/2Pbvuko>
● 閉会式 13:50~14:00

開催趣旨

いのちを大切に作る社会をつくるための実践としての有機農業。その発展には作り手と食べ手がつながり支え合う「提携」をすすめることが不可欠です。そのための鍵を握る新しい仕組み、PGS(参加型保証システム)の創設について考えるとともに、次の時代を見越し、めざす未来のビジョンや歩むべき道筋を、生産・消費・流通の立場を越えて語り合います。

参加費

Table with 2 columns: 23日, 24日(一律無料). Rows include A. 全日程参加(宿泊あり), B. 全日程参加(宿泊なし), C. 日中参加, D. 懇親会のみ参加, E. 夕食なし宿泊, F. WSのみ, G. 講演会のみ, H. 分科会のみ.

申込み締切

【早割】2019年1月31日(木)まで
【普通】2019年2月15日(金)まで
※ただし定員に達し次第、締切ります。
※宿泊も懇親会への参加もされない場合、当日参加はできませんが、事前申込者を優先し、定員を超える場合は入場をお断りする場合があります。できるだけ早めにお申し込みください。当日の円滑な進行のため、事前払込みにご協力をお願いいたします。

申込み方法 ウェブから以外の申し込み方法についてはお問い合わせください

ウェブサイトの申込みページから必要事項を送信の上、期日までに払い込んでいただくことで申込み完了とします。
1月31日(木)までに振り込みの方まで「早割」で受け付けます。
2月15日(金)までに振り込みがない場合は、予約は取り消しとなりますのでご承知おさください。
※イベント申込みページ <https://bit.ly/2RNATQ6>



振込先

※必ず申込みと同時にまたは申込み後に入金してください。
ゆうちょ銀行(払込み手数料はご負担をお願いいたします)
口座番号: 00900-8-196565
口座名義: 日有研全国大会 2019 実行委員会
【専用の払込票をご利用でない場合】
● ゆうちょ銀行または、ゆうちょダイレクトからお支払いの場合、以下の口座を指定してください。
預金種目: 当座預金 記号: 00900 番号: 196565
口座名義: 日有研全国大会 2019 実行委員会 (読み: ニチユウケンゼンコクタイカイ)
● 他の金融機関からお支払いの場合、以下の口座を指定してください。
銀行名: ゆうちょ銀行
支店名: 〇九九店 (読み: ゼロキュウキュウ)
預金種目: 当座預金 口座番号: 196565
口座名義: 日有研全国大会 2019 実行委員会
※キャンセルについて

お申し込みの取り消しについては、以下のキャンセル料を申し受けます。
2月15日(金)まで 参加費の10%(90%返金)
2月16日(土)~21日(木) 参加費の50%(半額返金)
2月22日(金)以降 参加費の100%(返金いたしません)
● お振り込みいただいた際の受領証、振込票の控え、ネットバンクの振込通知画面のコピー等を大切に保管し、当日は会場にお持ちください。受付で手違いがあった場合にお申し込みの証明となります。

主催

日有研全国大会 2019 実行委員会、日本有機農業研究会

問合せ

実行委員会事務局 使い捨て時代を考える会、安全農産供給センター
TEL 050-7119-5449 (専用)
FAX 0774-24-9512 (安全農産供給センター)
E-mail: joa2019biwako@yahoo.co.jp

全国有機農業の集い2019 in 琵琶湖